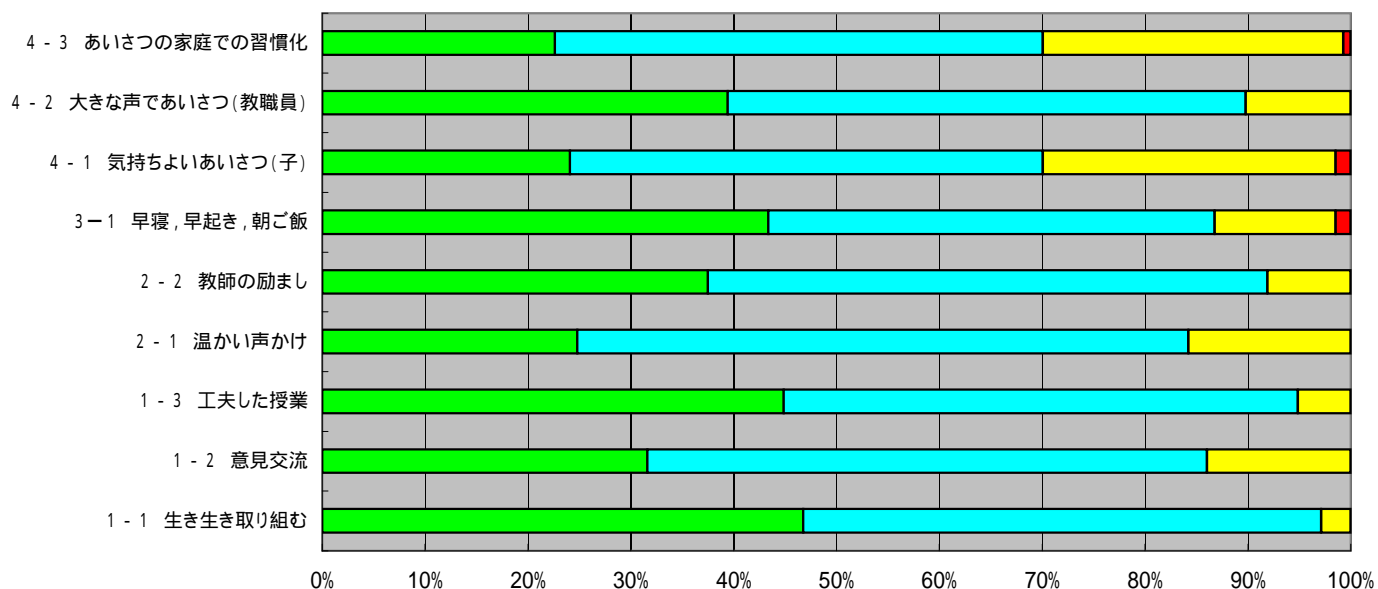


日曜参観アンケート

■よくできていた ■できていた ■もう少し ■できていなかった



評価推進委員会から

6月18日 に行いました日曜参観に行いましたアンケートの結果と話し合いの結果がでましたのでお知らせします。
集計数 147家庭 全家庭数の4割強のご家庭から回答いただきました。

1 あいさつをさらに充実させる。

毎日のあいさつを子どもたちに実行させるには、学校・家庭・地域の協力が不可欠になる。

学校では、教職員が朝の声かけを月曜日に行ったり、子どもたちの前で話しをする場合はじめにあいさつをしたりとあいさつに意識付けを行っている。

また、児童会の子どもたちも月曜日の朝に校門付近に立ち、あいさつ運動をおこなっています。

しかし、あいさつは家庭の中で習慣的に行われることが大切であるという意見が地域・保護者の方から意見が出ました。

家庭では、「おはようございます、いただきます、いってきます、ただいま、おやすみ、ありがとう」などのあいさつがふだんからできているか確かめ習慣化できるようになれば、また、違う結果がでるかと思えます。

地域でも、高倉帽子をかぶっている子に、あいさつを積極的にかけていくこと。学校でも教職員が、子どもたちや来校者の方にあいさつがしっかりできるように大人が見本を見せることも大切であると考えます。

きもちのいいあいさつがいきかうすてきな学校・ちいきにしていきたいものです。